

【はこでみ保護者会のご報告】

平素より当施設をご利用いただき厚く御礼申し上げます。

10月22日、二日市東コミュニティセンターにて「はこでみ保護者会」を開催致しました。お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

講師に 星椋国際高等学校 福岡中央学習センター センター長の 濱慎先生をお招きし、中学校卒業後の進路についてお話していただきました。

今回ご記入いただきましたアンケート結果について、はこでみ全利用者様にご報告致します。

保護者の皆様からいただいたご意見をもとに、保護者会や日頃の活動内容について、工夫や改善を積み重ねてまいります。

今後ともご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

■ 保護者会に参加して良かった点

○通信制という制度があるのを初めて知りました。子どもに知ってもらい、新たな選択肢としたいと思います。

○通信制の学校について分かりやすく教えていただけて本当に良かったです。ありがとうございました。

○罪悪感を持つかもという子供のご質問に泣きそうになりました。

子供はもっと楽しく勉強できる環境であれば通信も全日も大差ないかもと思いました。自分の等身大の学校を見つけることが大事だと学びました。全日制が正解？一般的？の意識が変わってきます。

○学校に対しての価値観、考え方が広がった気がしました。「楽しくすごせるところを選ぶ」今後の進学に向けてこのことを念頭に子どもの特性に合ったよい環境を見つけていきたいと思います。

○なかなか通信制高校の情報を聞けないので、とても勉強になりました。まだ子どもは小学4年と年長ですが、今回教えて頂いた選ぶポイント等を参考にしながら情報を増やしていこうと思いました。

○初めて学習会に参加しました。高校選びは心配だなあとだけ思っていました。「楽しくていいんだよ」と教えてくれる先生がいっぱい嬉しく思います。通信制はマイナスイメージを持っていました。今回で考えが変わりました。

○進路に対して、漠然とした不安があり、今回参加させていただきました。「通信制の高校」があるのは、知っていたけど、内容など具体的には知らなかったので、お話を聞いて、具体的なイメージを持つことができました。ありがとうございました。

○進路の方向性が見えてきました。特支の方が自立に向けてサポートがありますが、本人のニーズも一番に考えたいと思います。

○子供はあつという間に育ってしまうので、まだ小3ですが、今のうちに通信制という選択肢を知ることができて、とても参考になりました。何ができるか、何をしたいかがまだまだ描けていないので、とても興味深い学校だなと思いました。

○あと5～6年先に我が子が直面する話でしたが、仕組みの話や実際のところの話が聞いて良かったです。

今後の情報収集の取り掛かりに参考になりました。

○自分が「公立・国立に行け」と言われて育ったこともあり、時代の流れというか知らないことだらけでした。

○通信制にもいろんな通い方があるんだと知りました。自分が高校生だった頃から考えると（3年間授業は楽しくなかった）本人らしく通える学校が見つかるの良いなと思いました。一緒に見つけてあげたいです。

○自分の時は「学校は毎日行くもの」というイメージがあったので、我が子が毎日何時間もイスに座って授業を受けることができるのだろうかという不安がありましたが、こんな選択肢もあるのだと知り、未来に対しての不安が少し減りました。

○来年から就学なので、まだ先の話かとは思いますが、自分が通っていた時代と高校が変わってきていること、様々な学び方、卒業の仕方ができることが分かって、不安が軽くなりました。

○公立と私立、通信制の同じ点や違う点、通信制がどういったところなのかを知る事ができて良かったです。

○今、小学6年生で、中学卒業後の漠然とした不安が、今回通信制高校という選択肢があることを知る事ができて良かったです。楽しく学べそうな学校があることが知れて良かったです。

○高校の種類を知ることができた。その中で通信制高校のシステムを知ることができ、とても有意義でした。濱先生が信念を持って本音を語ってくれたことが、私にとってすごい説得力になり、あつという間でした。笑いもあり、楽しく聞くことができました。去年、息子が学校に行けなくなった時、出口の無いトンネルにいるようで辛かったです。その時のことを思い出しながら真剣に聞いていました。その中で濱先生がたくさん笑わせてくれたので、なんだか気持ちがスッキリと明るくなりました。

高校は「楽しいところを選ぶ」。選んでいいんですね！ありがとうございました。

■ 保護者会に関して改善してほしい点

- スライドについて、可能な範囲でよいので、印刷物があると助かります。
- 後方からだと、字が見えづかったです。
- 時間を延ばしてほしい。講演も質問も。
- 今回のような機会を増やしてほしい。
- 参加者の皆様の知りたいポイントが異なるかもしれませんが、発達に悩みを持つ参加者だけであれば、後半の話をメインにいただいても良いと感じました。
- いつも貴重なお話を聞かせてもらえる機会を作ってくださいありがとうございます。
自分ではまだ考える事ができない先々の事を考えるタイミングになっています。
- 筑紫野に住んでいる方が多いので、市内の学校・支援級の実態など、タイムリーに詳しく聞ける場が増えるといいと思う。
- 水分をとるタイミングがあればと思いました。

■ 保護者会で話し合いたいことや知りたいこと

- 現場の本音をもっと聞かせてください。楽しかったです。
- 今回のように色々な学校の先生の話が聞きたい。
- 今回のように進路についてのお話を定期的に伺えたらありがたいです。
- 今後も引き続き進学について聞ける機会があると嬉しい。
- 進路・就労について、たくさんの情報がほしいです。今日の話は、とても勉強になりました。
- 通信制のデメリットについても詳しく聞きたい。費用面以外。
- 全日制高校での支援が必要な子のサポートはどのような事があるのか知りたいです。
- 学校って毎日通わないといけないところですか？通わせたい！と思っていますか？将来のことを考えると悩んでいます。
- 高校の卒業という目的ではすごく良い話が聞けました。ただ本来の目的は、子供が社会でどう生きて行けるか？
そのために高校卒業がどこまで必要か皆さんの意見を聞いてみたいと思いました。
- 中学校の勉強なども聞いてみたいです。
- 来年から中学生なので、進路の話、中学のその後を知りたいです。
- 軽度知的障害で、特別支援学校か、星槎高校さんのようなどうにか卒業できる高校か進学に迷います。
先生の目線からどちらが自立・就職に向けて良い選択と思いますか。
- 先輩の保護者と話をしたいです。
- 我々と同じ親の立場で子供が成人した方の昔の体験談を聞く会など。
- 子ども達の様子ですが、普通の高校生みたいに放課後遊んだり、部活したり同じように過ごしていますか？
- 発達障害の子が入れる保険があると聞いたことがあります。普通の保険とどう違うのか知りたいです。
- 子供が不登校になった時の親の働き方や対応など知りたい。親族が遠方でひとり親の方などどうしているのか知りたい。
- 子どものことを可愛く思えない時がある？その時はどうしているか。
- 経済的な教育をどのようにすれば良いか（お金の管理をうまく説明できずにいます）。
- 生活習慣・金銭管理・整理整頓など、子どもに分かりやすく伝えるコツや方法などを知りたいです。
- 人に優しくするには…各家庭でどのようにされているか。



★ 様々なご意見をお聞かせいただき ありがとうございます ★

■ 濱先生へのご質問 ⇒ 濱先生よりご回答いただきました

- Q1. 書字障害があり、レポートを書けるのか不安です。困り事への対応はその都度相談するといいいのでしょうか？
- A1. その都度相談で大丈夫です。また、星槎国際高校福岡中央学習センターでは、来年度よりタブレット（iPad）を使用してレポートを仕上げることができるようになります。そのため、キーボードを使用してレポートに取り組むことも可能です。他の通信制高校でも、そのように対応している学校も増えてきました。見学の際に、聞くとよいと思います。
- Q2. その子の特性に合った進学先・就職先・ゼミなどのアドバイスをもらえますか？
- A2. できる限りアドバイスいたします。ゼミの選択の際も、担任と相談して決められます。保護者と担任も連絡が取りやすいように公式LINEを使用しています。
- Q3. 通信制のデメリットについて教えてください（費用面以外）。
- A3. 通信制高校だけで大学進学のをつけることは難しいかもしれないと思っています。理由として「進学に強い」と言っている通信制高校に通っている生徒の話ですが、週1で高校に通って、その他の日は予備校に通っている生徒が多いようです。つまり塾や予備校に行かずに、全日制の生徒と同じように勉強に取り組むことは難しいようです。さらに、だらけた生活になってしまう生徒もいます。そうならないようにするためには、できるだけ通える通信制高校の方がよいと思います。
- Q4. 軽度知的障がいがある子は、特別支援学校または通信制高校のどちらが自立や就職に向けて良い選択だと思いますか？
- A4. 個人的な考えであることをご理解いただいて本音を話します。
どれぐらいの「自立」を目指すかによって特別支援学校と通信制高校を比べた方がよいと思います。軽度知的障がいがあり、星槎国際高校を選ぶ保護者・生徒からは、「特別支援学校の内容だと（うちの子には）簡単すぎる」とおっしゃられる方が多い印象です。
また、就職についてですが、「障がい者雇用」を目指すことが決まっているようでしたら、特別支援学校の方が求人が多く届いています。星槎国際高校でも対応できますが、求人は一緒に探すことになります。
- Q5. 星槎に通っている子ども達は、普通の高校生みたいに放課後遊んだり、部活したり同じように過ごしていますか？
- A5. 他の高校生と同じように過ごしています。放課後に天神に遊びに行く生徒もいます。
しかし、部活動は毎日実施しているわけではありません。部活動によりませんが、多くて月2回程度になります。
- Q6. 金銭感覚やお金の使い方などの指導はされていますか？
- A6. 指導した方がよいと思ったことは実施しています。金融教育を実施したこともあります。
また、個別に心配なことがありましたら、担任に相談いただき、指導しています。

